

NETIS 機能操作マニュアル
(オンライン活用効果調査表作成)
【施工者用】
(ver.2.0)

令和4年3月

－ 目 次 －

1. 目的.....	1
2. システムの機能.....	1
3. 機能利用時の留意点.....	2
4. 本操作で利用するシステム.....	3
5. オンライン活用調査表作成の操作手順.....	4
5.1. 実施フロー	4
5.2. 実施手順.....	5

1. 目的

本書では、新技術情報提供システム（以下「NETIS」という）において、オンライン活用効果調査表作成を行うためのシステム操作手順を解説します。

2. システムの機能

オンライン活用効果調査表作成システムの機能は、以下に示すとおりです。

表 2-1 オンライン活用効果調査表作成システムの機能

番号	利用者	実施内容
1	調査者 (施工者)	<ul style="list-style-type: none">・ オンライン活用効果調査表（施工者）の作成・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード（施工者用）の発行申請・ オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワードの保管（施工者用）

3. 機能利用時の留意点

(1) メールの送信について

- ・ オンライン新技術申請では、メール配信による各種通知を行います。
受信環境によっては、**通知されたメールが迷惑メールと判断されてしまう可能性があります**。メールが通知されない場合は、メールが迷惑メールとしてフィルタリングされていないか、ご確認ください。

(2) 活用効果調査表作成用の ID・パスワードの管理について

- ・ オンライン活用効果調査表作成にあたり、ID・パスワードが必要になります。
ID・パスワードは調査者（施工者）が発行申請後、調査者（発注者）が申請を承認することで発行されます。
承認後、**施工者用 ID・パスワードのみ記載されたメールが調査者（施工者）へ送信**されますので、受信後**紛失しないよう管理をお願いいたします**。
※ID・パスワードを紛失してしまった場合は、調査者（発注者）へ問い合わせください。
- ・ オンライン活用効果調査表作成では、**1件の活用効果調査表につき1つのID・パスワードが必要**となります。複数技術の活用効果調査表作成や、複数工事の活用効果調査表作成が必要な場合は、**作成する調査表毎にID・パスワードの申請・発行をお願いいたします**。

(3) システムへの初回アクセス時の画面表示について

- ・ システムへ初めてアクセスする場合、アクセス解析のためのユーザ情報選択画面が表示される場合があります。
画面が表示された場合、お手数ですが情報を選択・送信のうえ、再度手続きを実施いただくようお願いいたします。

(4) チャットボットの動作環境について

- ・ 本システムでは操作解説用のチャットボットを設置しており、チャットボットの動作には以下の要件が必要となります。チャットボットは以下が許可された環境でご利用いただくよう、お願いいたします。
 - Javascript が利用可能であること。
 - 以下の外部 URL の参照および Websocket 通信が許可されていること。
 - ① <https://app.webchat.obotai.com/loader/?cid=azHfiyfcWA>
 - ② <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/common/latest/obotai-chatbot.js>
 - ③ <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/netis/obotai-chatbot.css>
 - ④ <https://socket.webchat.obotai.com/>
 - ⑤ <wss://socket.webchat.obotai.com/>

4. 本操作で利用するシステム

オンライン活用効果調査表作成では、以下のシステムを利用します。

① NETIS 公開ページ

- ・ URL : <http://www.netis.mlit.go.jp/netis/>
- ・ オンライン活用効果調査表作成のための ID・パスワード発行申請や情報入力・申請、登録後の情報の閲覧を実施



5. オンライン活用調査表作成の操作手順

5.1. 実施フロー

オンライン活用効果調査表作成の実施フローを次に示します。

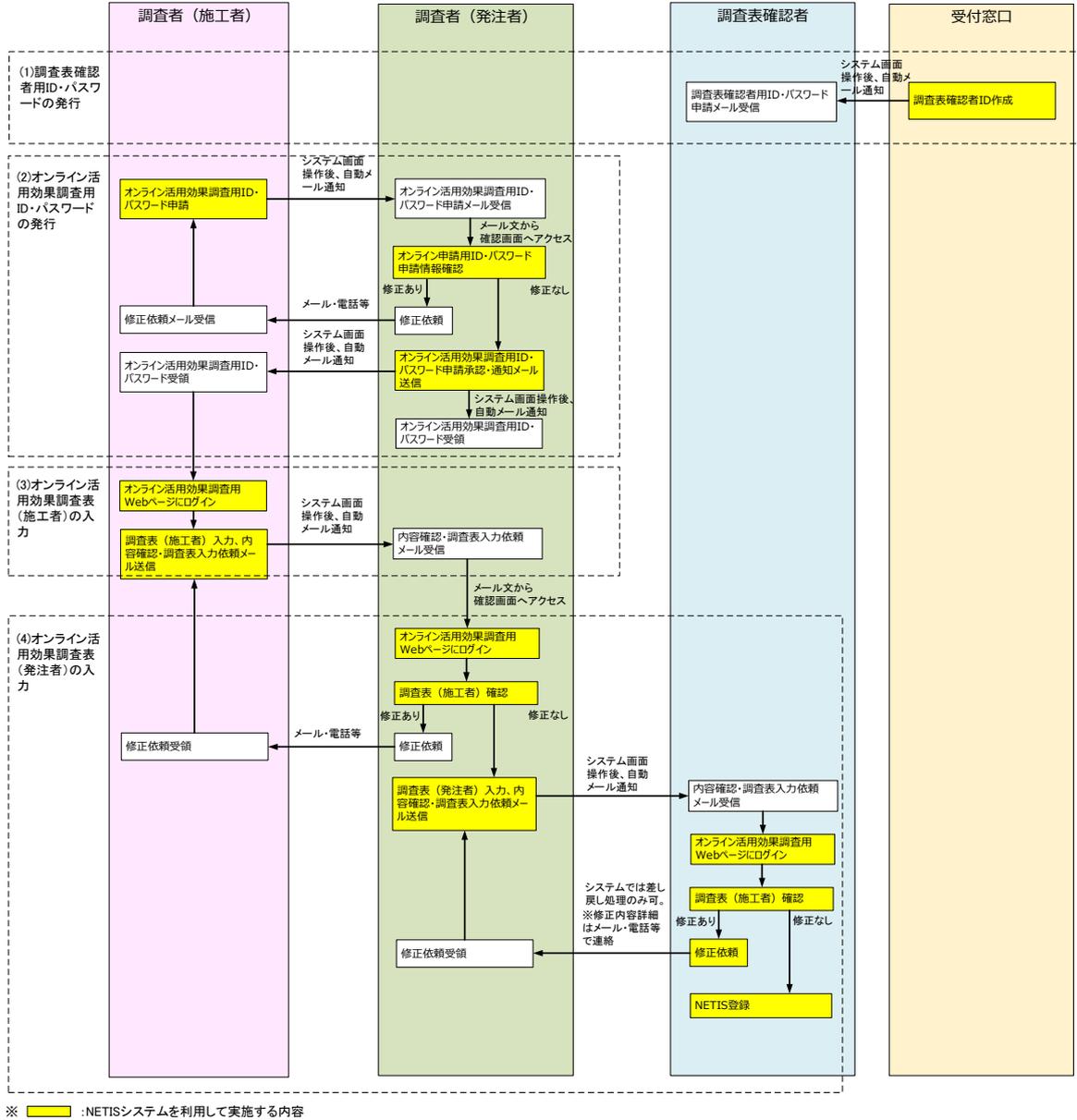


図 5-1 オンライン活用効果調査表作成 実施フロー

5.2. 実施手順

オンライン活用効果調査表作成の実施手順を次に記載します。

※各内容には、以下の凡例に従い操作者を記載しています。

- ・【調査者（施工者）】：調査者（施工者）が行う操作

(1) 調査表確認者用 ID・パスワードの発行

- ① 調査表確認者用 ID・パスワードは、あらかじめ受付窓口で設定を行います。
作成する調査表に対応する調査表確認者が登録されていない場合、提出時にエラーとなりますので、エラーが生じた場合は受付窓口へ状況確認をお願いいたします。

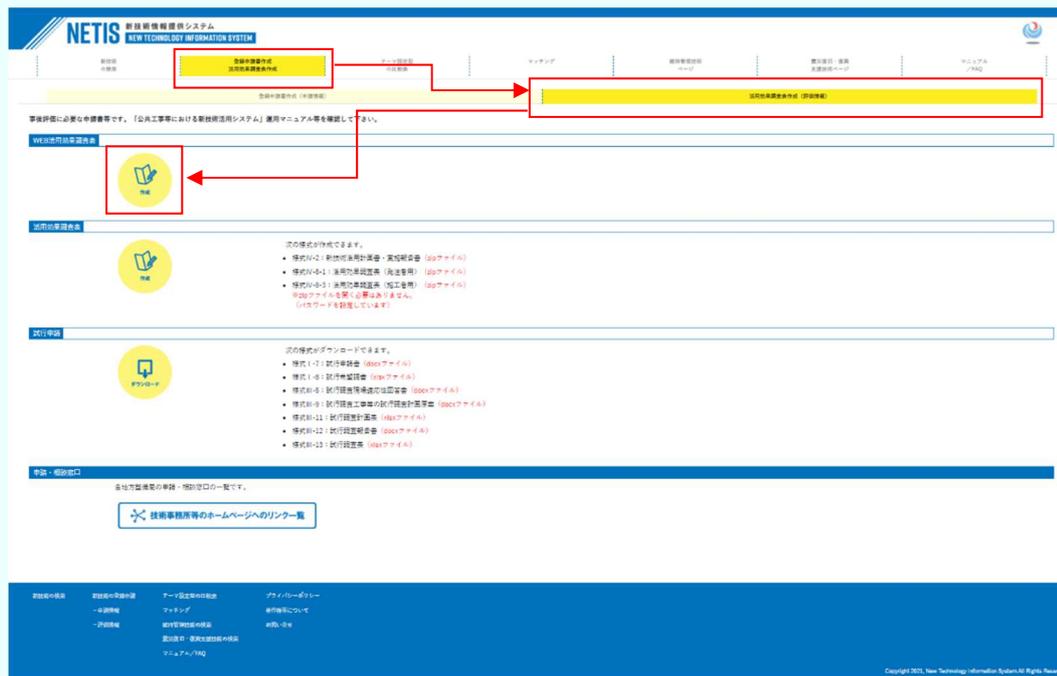
(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行

- ② 【調査者（施工者）】調査者（施工者）は、以下の手順に従い、オンライン活用効果調査表作成用 ID・パスワード発行の発行申請を行ってください。

※オンライン活用効果調査表作成では、**1件の活用効果調査表につき1つのID・パスワードが必要**となります。複数技術の活用効果調査表作成や、複数工事の活用効果調査表作成が必要な場合は、**作成する調査表毎にID・パスワードの申請・発行をお願いいたします。**

【システム操作手順】

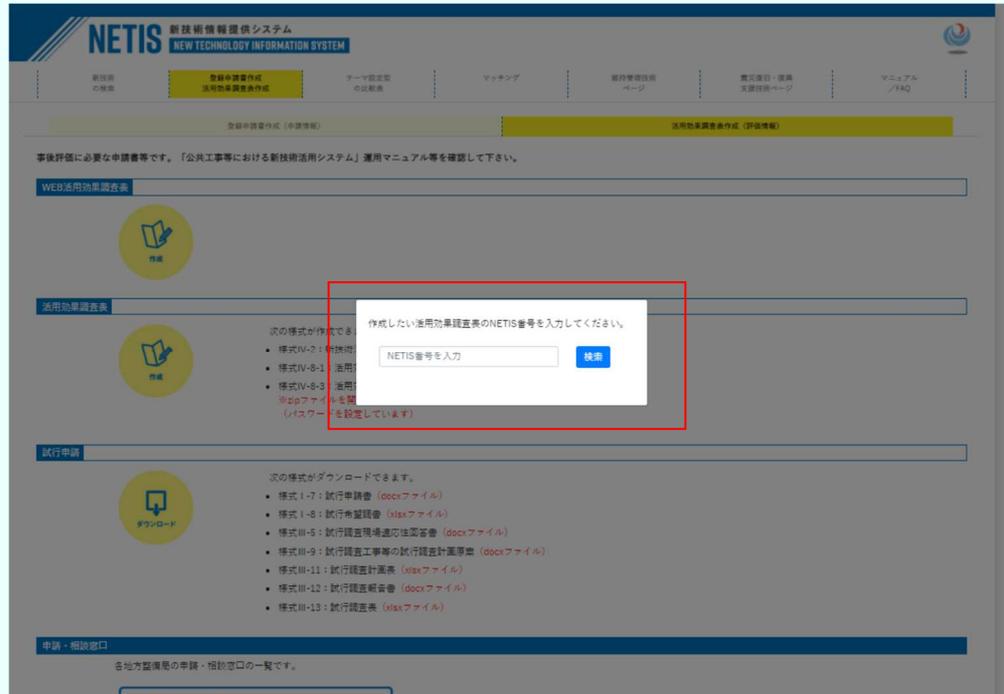
1. 公開 NETIS へアクセスし、画面上部の「登録申請書作成 活用効果調査表作成」をクリック→「活用効果調査表作成（評価情報）」をクリック→WEB 活用効果調査表の「作成」をクリックする。



2. 活用効果調査表を作成する新技術の NETIS 番号を聞かれるので、NETIS 番号を入力し、「検索」をクリックする。

※情報種別記号は付けずに入力する。

※NETIS 番号はあらかじめ NETIS 等で調べておく。



3. 「ログイン ID/パスワードを新規登録」をクリックする。



4. フォームに情報を入力し、「申請」をクリックすると、入力した発注者（監督者）メールアドレスに承認依頼メールが送付される。

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

ログインID/PW新規登録フォーム
活用効果調査票の作成・登録に必要なログインID/パスワードを新規発行します。
以下の内容を入力の上送信してください。

調査票を作成する新技術のNETIS番号 TH-200004

受注者名
組織機関名
部署・事務所名
工事名
工事の科リズ番号
調査者（施工者）氏名
調査者（施工者）メールアドレス
監督者氏名
監督者メールアドレス

監督職員へ確認メールを送付します。
確認が取れ次第、ご指定のメールアドレスへID/PWのお知らせメールが届きます。

申請 キャンセル

新技術の発表 新技術の登録申請 テーマ設定時の比較 プライバシーポリシー
-申請情報 マッチング 著作権等について
-評価情報 建設現場技術の発表 お問い合わせ
震災復興・復興支援技術の発表
マニュアル/FAQ

Copyright 2021, New Technology Information System. All Rights Reserve

※調査者（発注者）が、①で申請された ID・パスワードの承認を行います。
※承認後、施工者用 ID・パスワードのみ記載されたメールが調査者（施工者）へ送信されますので、受信後紛失しないよう管理をお願いいたします。
※ID・パスワードを紛失してしまった場合は、再発行が必要になりますので、調査者（発注者）へ連絡してください。

(3) オンライン活用効果調査表の入力（施工者）

- ① 【調査者（施工者）】調査者（施工者）は、「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で取得したオンライン活用効果調査用 ID・パスワードを利用し、以下の手順に従ってオンライン活用効果調査表の入力を行ってください。

【システム操作手順】

1. 「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で自動送付されたメールに記載されている ID・パスワードを確認後、メール本文のリンクをクリックし、オンライン活用効果調査表入力用ページにアクセスする。

新技術活用工事
ご担当者様

NETISオンライン活用効果調査表入力用ID/PW発行申請が承認されましたので、ID/PWをお知らせします。
以下のID/PWで、活用効果調査表入力用Webサイトへログインの上、活用効果調査表の入力をお願いいたします。
※ID/PWはログインに必要となりますので、紛失しないよう保管をお願いいたします。

【ID/PW】

ID・パスワードが記載される

【新技術活用工事情報】

活用効果調査表を作成する活用工事の基本情報が記載される

【活用効果調査表入力用Webサイト（施工者用）】

活用効果調査表入力用Webサイト△

クリックすると
オンライン活用効果調査表入力用ページ
にアクセス

- 表示された Web ページに「(2) オンライン活用効果調査用 ID・パスワードの発行」で自動送付されたメールに記載されている施工者用 ID・パスワードを入力し、ログインする。

- ログイン後、表示された Web ページに活用効果調査情報を入力する。
 - 作業中断のため、入力内容の一時保存も可能。一時保存した内容はシステムに保管され、再度ログインすると復旧される。

※その他入力画面の詳細は、「巻末資料 オンライン活用効果調査表画面一覧」をご確認ください。

※システム上のタイムアウト設定は **120分** に設定されています。**タイムアウト発生時は、入力情報が消失**してしまいますので、ご注意ください。

※**利用環境により設定よりも短くタイムアウトが発生する可能性がありますので、情報入力中はこまめに一時保存を実施いただくようお願いいたします。**

■チャットボットの操作方法について

画面左下に表示されているチャットボット起動ボタンをクリックすると、操作解説用チャットボットを起動することができます。



※チャットボットが起動しない場合は、チャットボットに必要な通信が許可されていない可能性があります。以下の内容についてネットワーク設定上許可が行われているか、確認をお願いいたします。

【チャットボット動作に必要な設定内容】

- Javascript が利用可能であること。
- 以下の外部 URL の参照および Websocket 通信が許可されていること。
 - ① <https://app.webchat.obotai.com/loader/?cid=azHfiyfcWA>
 - ② <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/common/latest/obotai-chatbot.js>
 - ③ <https://hosting-for-customers.obotai.com/v2/netis/obotai-chatbot.css>
 - ④ <https://socket.webchat.obotai.com/>
 - ⑤ <wss://socket.webchat.obotai.com/>

(3) オンライン活用効果調査表の入力（施工者）

チャットボット起動後は、項目選択、自由入力、音声入力により質問が可能となっておりますので、質問したい内容を入力の上、適宜ご利用下さい。



質問内容入力後、チャットボットに回答が登録されている場合は、回答が行われます。
※質問内容によりチャットボットが内容を認識できなかったり、誤った回答を行う場合があります。

※回答の精度向上のため、正しく回答が行われなかった場合は、最後に表示されるフォームへ、正しい回答、コメント等を入力・送信いただくようお願いいたします。



(4) オンライン活用効果調査表の入力（発注者）

※記載内容に問題がある場合は、調査者（発注者）よりメール・電話等で修正依頼があります。調査者（施工者）は、修正依頼内容に従い、「(3) オンライン活用効果調査表（施工者）の入力」の作業を行ってください。

(5) ID/PW の再発行

- ① オンライン活用効果調査表作成にあたり、ID/PW がわからなくなってしまった場合、ID/PW の再発行が必要になりますので、電話・メール等で調査者（発注者）へ連絡してください。

別添資料

オンライン活用効果調査表画面一覧

画面番号	2	画面名称	「活用効果調査表（施工者用）」タブ
概要	「活用効果調査表（施工者用）」を入力する画面。		

No.	説明
1	画面を閉じる。
2	入力データをシステム上に一時保存する。
3	印刷・プレビュー画面を開く。
4	<ul style="list-style-type: none"> 調査者（施工者）入力時：エラーチェック後、情報をシステムに仮登録し、監督者へメール通知する。 監督者入力時：エラーチェック後、情報をシステムに登録する。
5	新技術情報・活用工事情報を表示する。
6	入力ページの切り替えを行う。
7	「記入完了」のチェックボックス。チェックすることで該当部分の記入が完了しているものとしてエラーチェック、登録等の処理が行われる。
8	活用効果調査情報を入力する。
9	テクリス・コリンズ番号や連絡先メールアドレス等の変更を行う。

